

## 調達物品に備えるべき技術的要件

|      |                                                                                                 |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1    | 聴力検査室について以下の要件を満たすこと。                                                                           |
| 1-1  | 鋼板製の組立式であり、解体・移設が可能な設計であること。                                                                    |
| 1-2  | 既存聴力検査機器を聴力検査室外に設置し、聴力検査室内に受話器等を接続することが可能なジャックパネルを標準装備していること。                                   |
| 1-3  | 音圧90db以上の一様な音圧を与え、検査室内部中央位置での遮音特性を示していること。                                                      |
| 1-4  | 遮音特性はオクターブバンドノイズで測定され、中心周波数250Hz（38dB）、500Hz（50dB）、1000Hz（53dB）、2000Hz（56dB）、4000Hz（59dB）であること。 |
| 1-5  | 電磁シールド性能は、1～30MHzで約30dBであること。                                                                   |
| 1-6  | 60Wの白熱灯を6個装備していること。                                                                             |
| 1-7  | リモコン付きのLEDシーリングライトを2個装備していること。                                                                  |
| 1-8  | 医用アース付ダブルコンセントを12個、医用アースターミナルを1個有していること。                                                        |
| 1-9  | 20Aのカバー付きブレーカを2個有していること。                                                                        |
| 1-10 | 換気、白熱灯、LEDのカバー付きスイッチを有していること。                                                                   |
| 1-11 | ノイズカットトランス10Aを装備していること。                                                                         |
| 1-12 | 調光器としてスライドレギュレータ3Aを装備していること。                                                                    |
| 1-13 | 扉は内開きであり、L型ストッパーを有していること。                                                                       |
| 1-14 | 400×600mmの三重窓ガラスを有していること。                                                                       |
| 1-15 | LANコネクタを8ポート有していること。                                                                            |
| 1-16 | 熱感知器および非常灯用の取付け用として20φの穴が2ヵ所有していること。                                                            |
| 1-17 | 給気消音換気ダクトを3個、排気消音ダクトを3個有し150φのフレキシブルダクトで接続可能であること。                                              |
| 1-18 | 換気ファンにより強制換気ができ室内の空気を新しく保つことができること。                                                             |
| 1-19 | ダクトを含んだ室外寸法は、幅3390mm、奥行3990mm、高さ2685mmであり、室内寸法は幅3140mm、奥行3740mm、高さ2225mmであること。                  |
| 1-20 | 重さは約3450kg程度であること。                                                                              |

AT-81仕様

- 1) 構造
- 遮音壁 外壁

SECC鋼板 厚さ 1.6mm  
(電気亜鉛めっき鋼板)
- 柱

ガラスウール 厚さ 10mm 密度 32kg/m³  
STKR 厚さ 2.3mm 45×45角パイプ  
ガラスウール 厚さ 4.0mm 密度 40kg/m³
- 天井枠

STKR 厚さ 2.3mm 45×45角パイプ  
ガラスウール 厚さ 4.0mm 密度 40kg/m³
- 天井板

SECC鋼板 厚さ 1.6mm
- 中壁

SECC鋼板 厚さ 1.6mm  
ガラスウール 厚さ 10mm 密度 32kg/m³  
ガラスウール 厚さ 5.0mm 密度 24kg/m³
- 内壁

SECC鋼板 厚さ 1.2mm パンチング加工  
ガラスクロス<準不燃認定番号：QM-9552>
- 中内壁柱

SECC鋼板 厚さ 1.2mm  
ガラスウール 厚さ 5.0mm 密度 32kg/m³
- 扉枠コーナ

SECC鋼板 厚さ 1.2mm  
ガラスウール 厚さ 2.5mm 密度 32kg/m³
- 遮音扉 (内壁付)

SECC鋼板 厚さ 1.6mm  
SECC鋼板 厚さ 2.0mm  
SECC鋼板 厚さ 2.3mm  
ガラスウール 厚さ 4.0mm 密度 32kg/m³  
ガラスウール 厚さ 5.0mm 密度 24kg/m³  
ガラスクロス<準不燃認定番号：QM-9552>
- 床

床枠 STKR 厚さ 2.3mm 45×45角パイプ  
床板 SECC鋼板 厚さ 2.0mm  
ガラスウール 厚さ 2.5mm 24kg/m³  
ガラスウール 厚さ 4.0mm 40kg/m³  
ガラスウール 厚さ 5.0mm 24kg/m³  
カーベット<防炎性能試験番号：ES790573>  
防振ゴム
- 2) 設備
- ガラス窓

三重窓ガラス (400×600×t5)  
<シールド金網：鋼網、16メッシュ>
- 室内灯

白熱灯 60W 6個  
<シールド金網：鋼網、16メッシュ>  
LEDシーリングライト (リモコン付き) 2個
- ジャックパネル

標準パネル 1組
- 室内コンセント

医用アース付ダブルコンセント 12個  
医用アースターミナル 1個
- ブレーカ (カバー付) 20A

スイッチ (カバー付) 白熱灯 LED
- 電源フィルター

ノイズカットトランス 10A
- 調光器

スライドレギュレータ 3A
- 扉 バリアフリー仕様内開き EMIシュノーゲルガスケツL形ストッパー付
- LANコネクタ

室外 (天井) コネクタ ⇄ 室内コネクタ 8個
- 3) 寸法
- 室外寸法

幅3390×奥行き3990×高さ2485  
(含むダクト 幅3390×奥行き3990×高さ2685)
- 室内寸法

幅3140×奥行き3740×高さ2225
- 扉寸法

幅882×高さ1844
- 間口寸法 (開放) 90°

幅800×高さ1795  
幅756×高さ1795
- 4) 外壁体裁
- 柱、壁

N7.5 レザートーン
- 天井、床

N6.8 レザートーン
- 扉

7.5YR8/1 レザートーン
- 5) 性能
- 遮音性能 (現場測定はオプション)

|           |     |     |      |      |      |
|-----------|-----|-----|------|------|------|
| 周波数 (Hz)  | 250 | 500 | 1000 | 2000 | 4000 |
| 遮音性能 (dB) | 38  | 50  | 53   | 56   | 59   |
| 許容値 (dB)  | 34  | 47  | 50   | 53   | 55   |

\*許容値はメーカー (リオン株式会社) が保証する遮音量です。  
現場での遮音量測定は「JIS A1417建築物の現場における音圧レベル差の測定法」 (準拠) により遮音量を計測します。  
基準の遮音量はJIS規格に基づき「小林理学研究所残響室での拡散音場における精密測定値」です。  
病院等の測定では拡散音場 (均一な音場) が作れない場合もあります。そこで計測誤差を含めてメーカーとして保証する遮音量を許容値として定めています。

電磁シールド性能

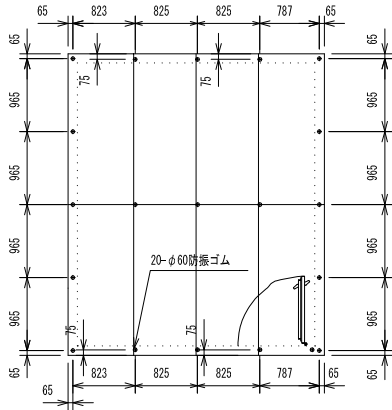
1~30MHz z 約30dB

電磁遮蔽性能表 (現場測定はオプション)

|              |       |       |       |
|--------------|-------|-------|-------|
| 周波数 (測定ポイント) | 1MHz  | 15MHz | 30MHz |
| 電磁遮蔽量        | 約30dB | 約30dB | 約30dB |

基準値・測定値は現場ポイント実測値
- 6) 質量
- 約3450kg

\*熱感知器および非常灯用の取り付け穴を天井に2箇所設けること。



防振ゴム位置 (尺度 1 : 50)

